

＜一般社団法人 佐賀県作業療法士会 理事運営会議 議事録＞

日時：平成 27 年 5 月 19 日（火）19：00～21：00

場所：アバンセ 佐賀県立男女共同参画センター 4 階研修室 （佐賀県佐賀市天神 3-2-11）

出席：倉富会長、山口副会長、江渡、前田、中倉、川辺、藤原、佐藤、寺崎、村岡、野崎、田平、鶴田、本山、石原、熊谷（16 名）

I. 報告事項

1. OT 協会関連

1) 3 士会長合同研修会

- ・各県での 3 士会合同研修会及び県や市町村、医師会との連携強化（学会時に説明済）
⇒佐賀県では 8 月 29 日（土）に 3 士会合同研修会開催予定。多くの会員の参加をお願いしたい。

2) 生活行為向上マネジメント推進プロジェクト 第 4 回全国推進会議

- ・期日：平成 27 年 5 月 23 日（土）・24 日（日） ・場所：A P 浜松町（東京都）
- ・出席者：小池副会長・熊谷・寺崎（県士会からの派遣）

3) 社員総会

- ・期日：平成 27 年 5 月 30 日（土） ・場所：教育会館一ツ橋記念ホール（東京都）
- ・出席者：倉富会長、山口副会長、小池副会長

4) 第 2 回 47 都道府県委員会及び都道府県連絡協議会総会

- ・期日：平成 27 年 5 月 31 日（日） ・場所：TKP 東京駅日本橋カンファレンスセンター（東京都）
- ・出席者：倉富会長

5) OT 協会・都道府県作業療法士会連絡協議会 合同研修会及び第 3 回 47 都道府県委員会

- ・期日：平成 27 年 7 月 25 日（土）・26 日（日）
- ・出席者：1 名は OT 協会負担。1 名は県士会負担

6) OT 協会会員管理システム接続士会整備・運用事業 H27 年度新規接続へ応募

- ・OT 協会より対象県士会として選択したと連絡あり
- ・県士会の対応窓口は熊谷→8 月 22 日・23 日に本部協会です事前研修後、パソコン設置

7) 第 6 回 全国訪問リハビリ管理者研修会（5 月 21 日・22 日：タイム 24 ビル）

- ・出席者：米田 3 士会合同研修会委員長

2. 九州士会長会関連

1) 第 1 回九州地区作業療法士会士会長会議

- ・期日：平成 27 年 5 月 31 日（日） 15：30～16：30
- ・場所：TKP 東京駅日本橋カンファレンスセンター（東京都）
- ・出席者：倉富会長

3. 県関連

1) 佐賀県高次脳機能障害者支援推進委員会

- ・平成 27 年 5 月 25 日（月）19：00～20：30 県庁 : 倉富会長出席

2) 佐賀県在宅生活センター関連

- ・平成 27 年 4 月よりサポートセンターの建て替え工事開始に伴い、モデル住宅が使用不可。
- ・作業療法士会・介護福祉士会共同理事会 平成 27 年 6 月 12 日 19:30~21:30
→平成 26 年度の事業報告、平成 27 年度の事業計画、指定管理申請に向けての確認
- ・指定管理募集：長寿社会課によると 8 月に募集を開始するとのこと。

4. 県士会関連

1) 3 士会合同での対応

→介護予防事業への取り組み。進捗状況を 3 協会及び日本リハビリ病院・施設協会へ報告

- ・3 士会合同の窓口：佐賀県理学療法士会事務局を届け出
- ・県・医師会への挨拶：5 月 14 日 3 士会長で訪問

3 協会及び日本リハビリ病院・施設協会が作成した PT・OT・ST の活用の依頼文書を渡す

2) 認知症の人と家族の会

- ・総会及び研修会：平成 27 年 5 月 10 日 ・出席者：倉富会長
- ・認知症カフェの開設に OT 士会が尽力してくれたこと。また、例会に会員を派遣してもらっていることに感謝をこめて報告される。→専門職として認知してもらえかけている。継続が必要。

3) NPO 法人はがくれ呼吸ケアネット

- ・8 月 1 日 「2015 佐賀肺の日」の後援依頼あり → 承諾書提出

4) 精神障がい者スポーツ大会九州大会（バレーボール）

- ・4 月 25 日 佐賀県総合体育館で開催 10 チーム参加 県士会から 11 名のボランティアあり。
- ※OT の対応が良く、運営側より、今後は大会のサポートを佐賀県 OT 士会にも依頼したいとの事。

II. 各部局からの報告および検討・審議事項

①学術局（江渡学術局長より報告）

1) 研修企画募集について（前回から継続審議の内容）

- ・研修の運営については、研修団体（申請団体）で企画運営を行い、学術部は後方支援の形で対応。
- ・研修に関わる収入、支出に関しては全て県士会での対応とする。
- ・2017 年度から運用していく。協賛研修団体に早急に公示する。

⇒承認

2) 2015 年度の協賛金について

- ・3 団体に 1 万円、1 団体に 3 万円を協賛金として支払う。

3) 士会長裁量ポイントの見直し

- ・ポイント給付の規定に関して整理を行う。
- ・案) 理事、部長に関しては 2 ポイント、部員に関しては各部局長が理由を付けて提出。最終的に会長に確認後、配布する。その他意見などあればお願いしたい。

⇒継続審議

②学術部（前田学術部長より報告）

1) 学術研修会関連

- ・第 52 回：平成 27 年 7 月 5 日（日）会場：緑生館

テーマ「地域包括ケアシステム、地域ケア会議」

講師：佐藤暁 OTR（井野辺病院）、佐藤友美 OTR（湯布院病院）

- ・第 53 回：平成 27 年 10 月 18 日（日）会場：佐賀青年会館

テーマ「通所・訪問（仮）」講師：内田 OTR（くますま）、淡野 OTR（長崎リハ）

- ・第 54 回：平成 27 年 11 月 1 日（日）会場：唐津りふれ

テーマ「集団を見つめなおそう！～生活に活かす知識と介入戦略～」

講師：川口 OTR（結城病院）

2) 学術部組織編成について

- ・溝上 OTR（佐賀整肢学園）が学術副部長に就任。

③教育部（中倉教育部長より報告）

1) 現職者共通研修

- ・平成 27 年 5 月 16 日（土）アバンセにて開催。述べ 81 名が参加（内 20 名程度は他県士会）。
- ・2 回目；日程：平成 27 年 9 月 6 日（日）会場緑生館で開催。

2) 現職者選択研修（老年期）

- ・日程：平成 27 年 8 月 2 日（日）会場相知で開催。

3) その他

- ・教育部研修で使用する専用の PC など次年度に向けては購入を考えていきたい。
- ・現職者共通研修における事例検討、事例報告が実施できていない。事例報告を提出する会員がいない。事例集から事例を出してアドバイザーの元、検討会を行うことも 1 つの方法である。今後検討したい。
- ・佐賀県内の、基礎研修（現職者研修）修了者が 30 名程度である。修了しているが、申請していない会員もいることも想定できるため、呼びかけが必要。

④事務局（川辺事務局長より報告）

1) 会員数、公文書作成手順について

⑤広報部（藤原広報部長より報告）

1) 広報誌について

- ・広報誌のタイトルを公募している。HP に掲載。

2) HP について

- ・HP に会員専用ページを作成する。会員個人個人の番号、パスワードを作ると費用が多くかかる。現実的には士会 1 つの統一した番号、パスワードで可能なものを作成していく。

⇒承認

⑥事業局（佐藤事業局長より報告）

1) 特別支援教育への OT 参画について

- ・佐賀県内における現状の把握、制度に関する情報交換、研修会など開催していく予定。

⑦事業部（寺崎事業部長より報告）

1) 事業部の組織編成について

- ・各事業に対して班長を設ける。

相談事業：寺崎 OTR（白石共立）、認知症カフェ：石原 OTR（サポートセンター）、

OT フェスタ：吉富 OTR（唐津赤十字病院）、小中高校生 OT 体験：中尾 OTR（神野病院）

2) OT フェスタについて

- ・平成 27 年 9 月 13 日（日）に開催する方向で進めている。

⑧福利部（村岡福利部長より報告）

1) 第 16 回佐賀県作業療法学会懇親会開催

- ・平成 27 年 5 月 16 日（土）佐賀市内にて開催。参加者 55 名。
- ・学会にて T シャツ配布。OT フェスタに向けても手配していく。

⑨第 16 回佐賀県作業療法学会（野崎準備委員長より報告）

1) 学会報告（5 月 17 日（日）アバンセにて開催）

- ・参加者 140 名、（内訳：会員 136 名、他職種 2 名（PT）、学生 2 名）
- ・収支報告

⑩東西松浦地区（本山部長より報告）

1) 地域ケア会議の開催ならびに OT 派遣依頼。

- ・伊万里市地域包括支援センターより依頼。伊万里地区中心に地域ケア会議へ OT 士会より推薦者を 5 名選出。

⑪鳥栖三神地区（田平部長より報告）

1) 第 17 回佐賀県作業療法学会について

- ・提案より、学会長は今後、各地区担当部長が担うこととする。

⑫生活行為向上マネジメント推進委員会（熊谷より報告）

1) 生活行為向上マネジメント事業関連

- ・平成 27 年度の生活行為向上マネジメント協会事業および佐賀県士会の事業について報告

⑬在宅生活サポートセンター運営委員会（石原委員長より報告）

1) 事業推進管理表の報告

⑭県士会員のエキスパート育成事業

1) シーティング（江渡学術局長より報告）

- ・育成研修シラバスおよび研修の計画を提示。
- ・平成 27 年 7 月 12 日（日）にサポートセンターにて研修会を予定している。

- ・前回の講師である山崎氏が6月初旬に、別事業にて来佐予定。その際に今後の事を相談、打ち合わせを行う予定。

2) 認知症（上城 OTR 担当）（別紙資料は倉富会長よりメールにて送信済み）

- ・育成事業シラバス、研修会、予算、協力会員について提示。

⑮その他

1) 医療と介護の連携推進基金について（倉富会長より）

- ・県の長寿社会課に提案していた、新たな財政支援制度に係る事業提案について、OT 県士会が提案していた「高齢者の日常生活活動（ADL）及び手段的日常生活活動（IADL）の理解と支援方法の研修」が採択された。今年度新たな追加したい提案があれば、会長までご意見をお願いします。

2) 佐賀県医師会在宅医療連携推進事業連絡会報告（山口副会長より）

- ・郡市医師会による在宅医療連携推進事業状況報告、平成 27 年佐賀県在宅医療連携推進事業補助金により、タブレットでの情報共有（カナミックネットワークについて）などの報告あり。